

明秀学園日立高等学校 第一学年通信

東風吹かば

秋季特大号
平成25年度

東風(こち)吹かば にほひおこせよ梅の花
あるじなして 春を忘るな
菅原道真

菅原道真の愛した白梅が、主人を慕って一夜にして京都から大宰府に飛んできたという。飛び梅。伝説の句より。

夏祭り、花火大会 真っ黒に日焼けして火照った肌。高校生として初めての「夏休み」もあつという間に終わってしまいましたね。みなさんにとって「この夏」はいかがでしたか？ 炎天下、部活に勤しむ者。一学期の成績を振り返り、勉学に励む者。青春を謳歌しようよ、思い出をたくさんつくった者。十人十色、それぞれの夏があつたことでしょう。

今までは一味違つただであろう高校生としての夏休み。この夏を振り返って、その経験をこれからの学校生活に生かしていきましょう。

新学期、始動!

行事満載の二学期スタート

一学期の失敗を繰り返すな!

諸君の中には、一学期終業時に高校生として初めて頂いた成績に満足している者、また満足していない者もそれぞれいると思われます。なかには部活動との両立に失敗し、今後の活動に悩んだ者もあるかもしれません。そのような諸君においては、一学期の授業内容やテスト結果をしっかりと見直し、二学期からの学習活動に遅れをとらないような準備が必要です。夏休み中にあつた成績不振者対象課外や夏季

課外に参加し、軌道修正をはかつた者もいたかもしれませんが。課外終了後、積極的に教科担当の先生に質問する者も…。「夏休み」は普段よりも自由に使える時間がたくさんあるので、前向きな気持ちがあればあるほど、力を伸ばす絶好の機会であつたはずです。今後とも君たち自身のために、有効な時間の使い方を提案します。

慣れるより覚え!

一学期は学校行事が目白押しです。青春時代の様々な思い出を作るには最良の季節となるでしょう。

ただし、ともすれば二学期は「中弛み(なかだるみ)」の危険性をはらんだ学期でもあります。それぞれが一学期に形作った生活リズムやその習慣が、夏休みを経たことによつて不規則な生活になつてしまふ。また、高校生活全般において慣れを生じ、当たり前前かがり前になできない状況に陥っている等…。今まで頑張ってきたことが水の泡になつていませんか？ 仲間たちとワイワイ

やるのも楽しいですが、それだけでは本当に充実した高校生活は得られません。慣れで生じた生活の乱れや不規則な生活リズムは、互いに注意し合つて修正を図りましょう。

**自分の将来を
考えよう!**

一学期の学校行事の中には、諸君の進路に関する講演会やイベント等も行われます。まだ一年生…と思う者がほとんどかもしれませんが、あと2年後には必ず自身の進路について真剣に取り組まなければならない時がやつてきます。現在3年生の先輩たちを御覧なさい。自身の進路実現に向かう必死の形相を…。進路に関して考えることに、早すぎることはありません。むしろ、早期に考えはじめて正解だといえます。

まずは自分自身の性格や特性を理解することが大切です。その上で、自分がやりたい(なりたい)職業を探り、この現代社会の中でどのように活躍しているかを考えてみましょう。もちろん、独りで考え悩まずに、人生の経験者である親や先生に相談し、アドバイスをもらいながら慎重に決めていくべきことです。

諸君、一人一人にとってかけがえのない大切な人生なのですから…。

「白梅」の如く誇りを持て!

諸君は覚えているだろうか？ 新入生オリエンテーション合宿で言った言葉を。「寒烈(かんれつ)を冒し天下の春に魁(かみ)けて腹(はら)ぶくいく)たる香(か)りを放つ白梅(はくばい)…」まさに、建学の精神にある「明るく」「清く」「凛々(れんざ)しく」ある姿そのものだ。つまり、我々は(明秀)に通う生徒は全員、気高く、気品ある「白梅」の姿をめざし、日々精進していく者なのである。

あれから5ヶ月程が過ぎ、諸君は立派な「白梅」になれただろうか？ 未だに中学生気分が抜けきれず…といった輩はないだろう。少なくとも、世間の視線は諸君を「明秀生(めいしゅうせい)」「白梅(はくばい)」として、期待と共に注目しています。野球、サッカー部をはじめとした部活動の活躍。夏休み期間中に行われた、中学生対象の学校見学会も例年以上の動員数を数えました。このように、我々は常に注目される高校生として、この東北地区のみならず、全県区、全国へと進み出していることを忘れてはなりません。

諸君はこれから先、それぞれが「白梅」の如く誇りを持って生きていく…。二学期のスタートに、再確認するべし。

明秀学園日立高等学校 高萩キャンパス(男子寮)

「明高館」完成・竣工式

後期正副委員長 認証式

平成25年度後期(2,3学期)の各クラス正副委員長が決まり、9月11日の認証式において正式に任命されました。

- 一学年は次の通り。
- 【一組】 委員長 大森 萌 副委員長 五十嵐 妙音
 - 【二組】 委員長 岩間 響河 副委員長 坂本 ひかる
 - 【三組】 委員長 池上 雄太 副委員長 佐藤 悠気
 - 【四組】 委員長 須之内 美涼 副委員長 恩氏 大夢
 - 【五組】 委員長 大塚 賢勝 副委員長 道川 玲子
 - 【六組】 委員長 村瀬 賢次 副委員長 飛田 脩也
 - 【七組】 委員長 宮田 英幸 副委員長 鈴木 楓香
 - 【八組】 委員長 鈴木 祥太 副委員長 佐藤 樹
 - 【九組】 委員長 岡田 裕樹 副委員長 大谷 瑛司
 - 【十組】 委員長 大友 恭太 副委員長 赤井 光高

9月4日(水)、旧高萩工業高校の敷地内に、本校男子寮となる、高萩キャンパス「明高館」が完成し、各界人、本校教職員に対して新舎のお披露目竣工式を行なった。

当日は生憎の雨模様となつたが、午前の部、午後の部の二部制で「竣工式」が行われました。開式前、新しい宿舎内を見学し、巨大な浴槽やランドリールーム、光り輝く厨房の設備に周囲から多くのどよめきと感嘆の声が上がつていました。寝室、兼勉強部屋となる個室は、4人相部屋となるが、身体の大きな生徒たちのとつても十分な広さ。もちろん冷暖房完備の快適な居住性を誇る。「竣工式」式場となつた食堂も明るく、厨房からのやり取りにおいても機能的な造りである。後日、利用者となる野球部、サッカー部、男子卓球部の生徒たちに話を聞いたところ、「最高です。」と、「風呂が気持ちいい。」と、高評価で明るい感想ばかりでした。これによつて野球部は全員が入寮し、寝食を共にすることでチームとして

たところ、「最高です。」と、「風呂が気持ちいい。」と、高評価で明るい感想ばかりでした。これによつて野球部は全員が入寮し、寝食を共にすることでチームとして



ての「結束感」を強化。最高の設備、施設の中で生活する最強の部員たち。今後の活躍が楽しみです。我々の応援にも、より熱が入ること必至でしょう。

10月の行事予定

- 1日(火) 衣替え
- 5日(土) 衣替え 移行期間終
- 8日(火) 体育的行事
- 9日(水) B日課 防災訓練
- 12日(土) S T・S 授業日
- 16日(水)~18日(金) 中間テスト
- 23日(水) 進路講演会
- 26日(土) S T・S 授業日
- 29日(火) 進路マツプ A・Bのみ、5hから 通常授業

前期の正副委員長においても初めての高校生活でありながら、クラスをまとめる立場としてそれぞれが苦勞しながらも頑張る様子が伺えました。お疲れ様でした。後期は学校行事などがたくさん計画されています。また、任期も二学期修了までと長いですが、前期委員長の働きなどを見習い、より良いクラスになることを目指し、様々な成果となつてあらわれることを期待しています。

明秀学園日立高等学校文化祭
9月21日(土)、22日(日)開催
第9回見燿祭

今年、2年に一度となる文化祭「第9回見燿祭」が9月21、22日の二日間にわたり、開催されました。「Discovery(ディスカバリー)の文化祭」の文化祭テーマを掲げ、全校を挙げて、各ホームルームを中心に楽しい企画を披露しました。

一年一組／お化け屋敷★一年二組／物語お化け屋敷★一年三組／映画制作★一年四組／クレープ★一年五組／メイド喫茶★一年六組／S I X C A F F E ★一年七組／チョコバナナ★一年八組／お化け屋敷★一年九組／クレープ★一年十組／そば飯

二年一組／ガレット★二年二組／ワッフル★二年三組／フルーツチョコ★二年四組／お化け屋敷★二年五組／カラオケ★二年六組／タピオカ★二年七組／カフェ★二年八組／カレー★二年九組／喫茶店

三年一組／ミックスジュース★三年二組／焼き鳥★三年三組／タピオカ★三年四組／かき氷★三年五組／クレープ★三年六組／チョコバナナ★三年七組／お好み焼き

その他にも有志団体発表として、文芸部、吹奏楽部、

美術部、茶道部、軽音楽同好会、ダンス部・自己探求課外「HIPHOP」や、明秀ミスコンなど盛りだくさんの企画で文化祭を盛り上げました。



今回は一年生にとって初めての文化祭でした。それでも、各所で一年生が活躍する姿が目立ちました。心はずでに2年後、諸君が三年生時に迎える「第10回見燿祭」が楽しみです。



主任の独り言

「人生楽ありや 苦もあるさよ」

この季節は夜長読書、芸術、スポーツと食欲、美り。この時期は風が気持ちいいんですよ。紅葉の景色も目に良く、走り終わった後の食べ物美味しいし。私は迷わず「自転車」です。まさに人生そのもの生き方と重なり合っています。私はよく他人に「なぜ自転車に乗るのか?」と聞かれます。そんな時、ちよつとキザに、「風を感じて、風と一つになったいから!」なんて言ってますが。本当の答えは、自転車のことを学び、人生を送るためにたくさんの喜びを与えてもらっているか

らなのです。なぜ、誰が見ても苦しいことを、好んでするのか? そう、苦しい山道(坂道)を走り抜けたその後に、それを上回る最高の喜び(達成感)が頂上に待っていることを知ってしまったのです。まさに人生そのものが)私自身の今までの生き方と重なり合っています。感じられるときがあります。そんなとき、自転車に乗っている、乗り続けるなんて、わざわざ苦しんでいる自分との一体感と共に、その存在意義が見出せるのです。我が県のヒーロー「水戸黄門」でも詠っているように「人生楽ありや、苦もあるさよ」の生き方、その逆の考え方(苦ありや、楽あり)も。人生には人それぞれに色々な形があるのでしよう。



明日の猛暑は

今年の夏の日本は真に異常気象そのものでした。夏休みに入る直前までは、涼しく、皆さんも快適な夏休みを過ごし勉強に集中できる夏になると思っていました。ところが、一気に「猛暑日」が連日続く灼熱地獄となつてしまいました。高知県の江川崎では8月12日、6年ぶりに日本の最高気温を更新し、41℃を記録しました。また、山口県、島根県、秋田県、岩手県では気象庁の表現を借りれば「これまでに経験したことのない大雨」が降り、甚大な被害を与えました。世界気象機関(WHO)は、01~10年の10年間で地球表面の平均気温が観測史上最高となつたと発表し、暴風雨など異常気象につながつたとする報告書を発表しました。10年間で平均気温は14.47度で、1991年から10年間の平均より0.21度上昇した。1901年からの10年間に比べると0.88度高かつた。報告書では、01年~10年に洪水など異常気象が原因で死亡した人は37万人を超えたつたとして、今回の猛暑の影響で作物や果物の生育に影響を与えており、秋以降農作物の値段に変動を与えるのではないかと予想されています。また、今回の猛暑は海域の水温を上げ、旬の魚である秋刀魚漁が難しい状況で、値段も跳ね上がったという事です。異常気象の原因の背景には何かがあるのか、改めて考えてみなくてはなりません。(三)

保護者の皆様へ

本校の教職員は、お預かりするお子様の指導に常に全力であたります。しかし、目の届く範囲にも限界がございます。ご家庭内での生活状況、活動状況の掌握につきましては、保護者の皆様のご協力が必要となります。以下の事項につきまして、ご理解の上、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

●容姿・頭髪・化粧など
朝の登校時、また帰宅時の制服の着こなしや髪型、髪色等について、校則に準じたものであるか、毎時点検してください。

●欠席・遅刻・早退の連絡
病気などの諸事情でやむなく欠席、遅刻、早退する場合は、必ず保護者から学校(担任)に連絡を入れてください。

●登校時の持ち物
持ち物には必ず記名をお願いいたします。学校(学習)に必要ないものは持つてこさせないでください。また貴重品の管理については自己責任となりますが、やむおえない場合は、担任に預けるなどしてください。

●携帯電話
持ち込みはできませんが、校内での使用は一切禁止となります。学校生活では身に着けることなく、電源を

切つてカバンにしまつておきます。万が一、使用した場合は、学校で預からせてもらいます。

●昼食・弁当
パンや弁当の販売はありませんが、当面は弁当を持たせてください。パン、ジュース類の自動販売機は校内に設置されています。

●登校時間・下校時間
登校時間は始業5分前となっております。ST・Sコースは8時05分。A・Bコースは8時25分までに入室完了するよう、時間に余裕を持つて送り出してください。

●その他、友人関係など
友人関係や学校での出来事など、お子様と会話する機会を多く持つて、些細な言動や動向から状況把握に努めてください。

●アルバイトは原則禁止となります。授業料減免制度や各種奨学金制度のご利用をお勧めします。

●その他、何でも結構です。不明、ご心配なことがありましたら、学校までお問い合わせください。

全ては、お子様の「夢実現」のために...
(学年主任)